

リスクマネジメント最前線

2011-8 (3月25日)

東京海上日動火災保険株式会社

企業営業開発部

〒100-8050

東京都千代田区丸の内1-2-1

TEL 03-5288-6589

FAX 03-5288-6590

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/



TOKIO MARINE
NICHIDO

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

http://www.tokiorisk.co.jp/

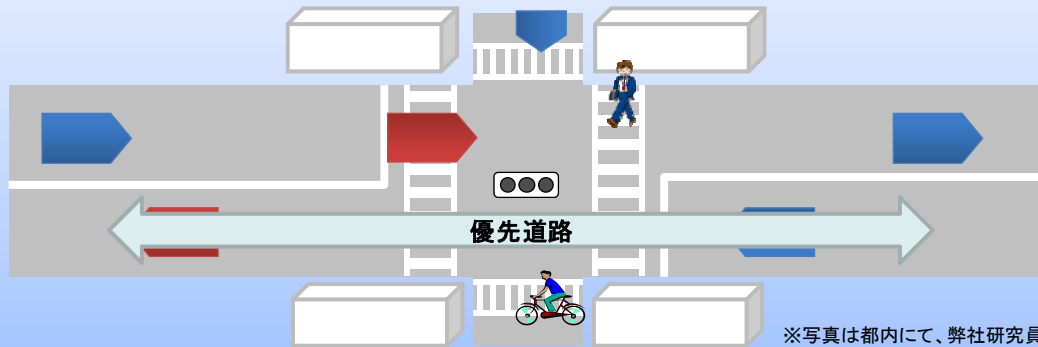
<東日本大震災 臨時号 No.4>

計画停電地域での交通リスク ～警察官等のいない交差点の実態～

東日本大震災による計画停電により、交差点では信号が滅灯し、多数の警察官等が手信号による交通整理にあたっているが、大半の交差点では警察官等が配置されていない。本レポートでは警察官等がいない交差点での状況取材し、実際の交通状況から想定される事故及び対応方法について検討する。

交差点のリスク実態 ～自転車優先のケース～

都内某所にて、弊社研究員が下図のような環境の交差点において信号が滅灯している時の交通実態を取材した。



※写真は都内にて、弊社研究員が撮影

交差点概況

1. 減速しないで交差点を通過



減速せず通過

交差点の手前に路上駐車車両が死角となり、横断歩道や交差する道路の様子が確認できないにも関わらず、減速することなく交差点を通過していく車両が見られた。

2. 横断歩道上で停止



横断歩道上で停止

見通しの悪い交差する道路から車両が飛び出してくることを想定し、交差点手前で減速・停止するものの、歩行者や自転車が通行する横断歩道上で停止する車両が見られた。

警察官等がいない滅灯信号
交差点での不安全行動

自転車優先という意識を捨てましょう！

- ① 交差点を認知したら早めに減速を開始する。
- ② 必ず停止線や横断歩道の手前で停止し、左右を確認する。
- ③ 交差点内では左右をよく見ながら徐行で通過する。不必要な加速はしない(交差する道路から自転車優先の意識を持った車両や自転車等の進入に備える)。

対応